



以民促官

(公社)日本中国友好協会の 高市首相発言への「日中関係に対する協会アピール文」に賛同署名

本年1月30日、(公社)日本中国友好協会は、昨年11月17日の高市首相の発言に対して、「日中関係に対する協会アピール文」を決議しました。アピール文の趣旨は、日中関係を憂い、両国の友好を願う我が協会の立場を鮮明にするとともに、その決意を表明し、各機関に対して日中関係の改善を働きかけるものです。(会報「日本と中国」2026.3.1掲載)

今般、(公社)日本中国友好協会から、全国の県協会並びに地区協会へ、このアピール文への賛同署名のお願いがありました。また、4月4日の県協会の理事会においても、地区協会に賛同署名の協力依頼がありました。富谷市日中友好協会は、これらを受けて、アピール文への賛同署名を松田勝幸会長名で行い、(公社)日本中国友好協会へ送付しました。

会報「日本と中国」2026.3.1掲載
「日中関係に対する協会アピール文」

参照 QR コード



関連記事：
TNC 通信 2025年12月 271号掲載

参照 QR コード



海南島へ行って来ましたよお〜⑤ 【老背包旅行者 長谷良悦】

当時の状況を調べて見たら、1984年に日本の青年3千名が中国に招待され、各地で盛大に開催された友好交流行事に参加しました。翌年には日本が百名の中国の青年達を招待しています。どちらも中国の事務方の代表者が後に国家主席となる胡錦涛でした。当時、熱い思いで交流行事に参加した20歳〜30歳代の青年達は60歳〜70歳代になりました。深い絆で結ばれた青年達はそれぞれの立場で日中友好の懸け橋になっていると思います。昨今の日中間の関係悪化を鑑みると、今昔の感に堪えません。

中国の人達は公園の使い方が大変上手です。運動したり、趣味に興じたり、のんびり休息したり。カスタマイズした一人乗り三輪自動車で乗り付ける高齢者が多数いました。中には朝茶をユックリ楽しむ人も。日本でも、こんな自動車が販売されないかなあ〜 (終わり)



← 大人気の健康ダンス



→ 朝茶をアウトドアで楽しむ